

乳がん検診率アップを目指し

厚生労働省によると、乳がんは日本女性が患うがんの中でも最も多く、患者は増加傾向にある。同省は40代以上の乳がん検診の受診率を50%にする目標を掲げているが、2013年度の受診率は全国も埼玉県も約30%にとどまっている。

同運動推進県委員会事務局を担う戸田中央医科

乳がんの早期発見や治療を呼び掛ける「ピンクリボン運動」月間（毎年10月）に合わせ、さいたま市大宮区で9日、運動をPRするライトアップイベントがあった。清水勇人さいたま市長らがカウントダウンを行い、ビルの壁面にシンボルのピングのマークが映し出された。

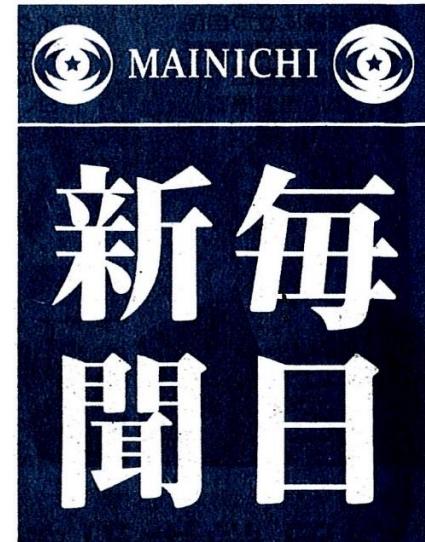
大宮でPR映像



グループの広瀬晶子さんは「ピンクの光に照らされたランドマークが多く、人の目に触れることで、埼玉全体の乳がん検

なげたい」と話した。

【三股智子】



10月12日(水)
2016年(平成28年)